
長期優良住宅 参考モデル

申請図書サンプル

企画
設計

ランドマーク 一級建築士事務所

1級建築士 第244879号 堀 敏男
愛知県知事登録(い-21)第9632号



LAND MARK

長期優良住宅 参考モデル
申請図書サンプル

意匠図

□外部仕上表				
部 位		仕 上	記 号	備 考
基 礎	外 壁	鉄筋コンクリート造 ベタ基礎 H=430 床下防湿シート敷き込み 基礎パッキンH=20 KP-100（同等品）		
		防火サイディング 厚14mm	A	耐火時間30分（認定番号：PC030BE-9201）
		タイル貼り 厚10mm		
屋 根	野 地 板	瓦葺き 5寸勾配		
		棟排気 S型棟用 1 P/L=1,040mm 換気面積 120cm2/m 2ヶ所（KMEW）		
屋 根 下 地	軒 裏	垂木 206（38mm×140mm）@500		CP1200 飛び火認定試験合格：DR-0143
野 地 板	笠 木	構造用合板（針葉樹合板）t=12mm		
軒 裏	雨 樋	ケイ酸カルシウム板t=12	B	耐火時間30分（認定番号：QF030RS-0072）
笠 木	パ ル コ ニ ー	アルミ製		
雨 樋		塩ビ製		
パ ル コ ニ ー		手摺壁（内側）：防火サイディング 厚14mm	A	耐火時間30分（認定番号：PC030BE-9201）
ポ ー チ ・ テ ラ ス	外 部 建 具	床：FRP防水 下地：耐火野地板 厚12mm＋捨て張り合板 厚12mm	C	CP1200 飛び火認定試験合格：DR-0143
		土間コンクリート 磁器質300角タイル		
外 部 建 具		アルミ玄関扉		
		アルミサッシペアガラス（低放射複層A12）		

□温熱環境				
地域	区分	Ⅳ	地域	断熱工法の種類

断熱材の種類と厚さ				結露の発生防止に関する基準		
部 位	木 造 軸 組			項 目	内 容	
	材 料	熱伝導率	厚		防湿層	防湿フィルム付断熱材 t=0.1mm 断熱層の室内側に設置
屋 根	不要			結露発生防止対策	通気層	外壁の断熱層の外側に設置。通気層巾18mm 防湿層：透湿防水シート
天 井 （ 2 階 ）	住宅用ロックウール（マット/防湿材付）	0.038w/(m・k)	165mm			
天 井 （ 1 階 ）	住宅用ロックウール（マット/防湿材付）	0.038w/(m・k)	55mm			
天 井 （ バ ル コ ニ ー ）	住宅用ロックウール（マット/防湿材付）	0.038w/(m・k)	180mm			
壁	住宅用ロックウール（マット/防湿材付）	0.038w/(m・k)	90mm			
床・オーバーハング（外気に接する部分）	住宅用ロックウール（マット/防湿材付）	0.038w/(m・k)	145mm	その他	気流止め	外壁上下端：防湿フィルム付断熱材 t=0.1mm 間仕切り壁上下端：気流止め用木材 合板突きつけ部：さね付 床下：換気措置
床（その他の部分）	押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	0.028w/(m・k)	65mm			
土間床等の外周部（外気に接する部分）	押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	0.028w/(m・k)	50mm			
土間床等の外周部（その他の部分）	押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	0.028w/(m・k)	20mm			

□開口部の断熱性能			
建具の形態	建具の材質・形状、ガラスの種類・構成	熱貫流率	気密性等級
扉（玄関）	アルミ 断熱材充填扉、複層ガラス（空気層12mm）	4.65W/(㎡・k)	A-4
扉（勝手口）	アルミ 框扉、複層ガラス（空気層12mm）	4.65W/(㎡・k)	A-4
窓	アルミ 一重窓、低放射複層ガラス（空気層12mm）	3.49W/(㎡・k)	A-4

□維持管理				
部 位	排水管の清掃措置	接合部の点検措置		
		給水管	給湯管	排水管
便所（1階）	排水柵に隣接	露出	－	取り外し可能
便所（2階）	掃除口	露出	－	取り外し可能
システムキッチン	清掃可能なトラップ	キャビネット扉	キャビネット扉	キャビネット扉
洗面化粧台	清掃可能なトラップ	キャビネット扉	キャビネット扉	キャビネット扉
洗濯機用水洗・排水	清掃可能なトラップ	露出	露出	点検口
浴室	清掃可能なトラップ	点検口	点検口	点検口
給湯器	－	露出	露出	－

□内部建具・造作材仕様					
室名	部 位	仕 上 ・ 品 番 （ 色 ）	備 考	室名	部 位
洋 間 建 具	入 口 ド ア	既製品		洋 間 造 作	1 階 造 作 材
	ガ ラ ス ド ア	既製品			2 階 造 作 材
	物 入 ド ア	既製品			
	収 納 折 戸	既製品			
	入 口 折 戸	既製品		和 室 造 作	和 室 （ 真 壁 ）
	クローゼット折戸	既製品			和 室 （ 大 壁 ）
和 室 建 具	戸 襖			階 段	
	襖	既製品			構 造
	障 子	既製品			踏 板

□単純開口率及び方位別開口比の計算					
方位	計算式	単純開口面積（㎡）	単純開口率	開口比計算	方位別開口比
東	－	－	－	－	東 %
南	－	－		－	南 %
西	－	－		－	西 %
北	－	－		－	北 %
真上	－	－		－	真上 %
計		－	－		

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅 参考モデル	図番 01		
						図面 長期優良住宅用仕上表	縮尺 —	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244079 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2F TEL(052)725-3390 FAX(052)725-3391	作成日 平成 ㊦年㊦月㊦日

□火災時の安全				
□感知警報装置				
種 別	設 置 場 所	種 別	検 定 番 号 等	機 種
住宅用火災警報器	DK	熱式	鑑住第 19～51号	FSLJ002A-B（NOHMI）
住宅用火災警報器	L・和室・洋室・主寝室	煙式	鑑住第 19～47号	FSKJ206A-B（NOHMI）
住宅用火災警報器	2階ホール	煙式	鑑住第 19～47号	FSKJ206A-B（NOHMI）

□外壁・軒裏の耐火性能				
記 号	部 位	仕 上	認 定 番 号	耐 火 時 間
A	外壁	防火サイディング 厚14mm	PC030BE-9201	30分
B	軒裏	ケイ酸カルシウム板t=12	QF030RS-0072	30分
C	パ ル コ ニ ー	床：FRP防水 下地：耐火野地板厚12mm＋捨て張り合板厚12mm	DR-0143	－

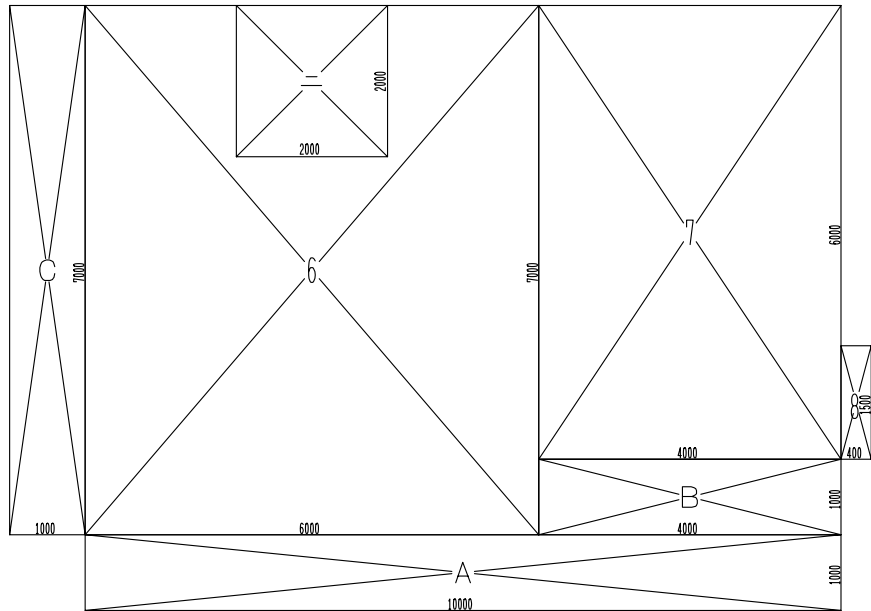
□開口部の耐火性能				
記 号	部 位	仕 上	認 定 番 号 等	耐 火 時 間
a	サッシ	アルミサッシ・複層ガラス	－	－

□劣化の軽減		
項 目	内 容	
外壁の軸組等の 防湿・防蟻	外壁の構造	外壁通気構造（通気層巾18mm） 集成材 通し柱 10.5cm 隅柱 10.5cm 管柱 10.5cm
	柱の樹種、小径	薬剤処理（社団法人日本しるあり対策協会認定防腐剤を現場塗布）
	柱以外の軸材	薬剤処理（社団法人日本しるあり対策協会認定防腐剤を現場塗布）
	合板	薬剤処理（社団法人日本しるあり対策協会認定防腐剤を現場塗布）
土台の防湿・防蟻		外壁下端木切の設置（鋼板製 防鼠材付 有効面積78.75cm ² ）
		集成材 10.5cm
		JASに規定するK3相当以上の防湿防蟻処理
地盤の防蟻		鉄筋コンクリートスラブ t=150mm 防湿ポリスチレンシート0.1mm連続施工
浴室・脱衣室の防水	浴室	既製品浴室ユニット（JIS A4416）
	洗面脱衣室	防水上有効な仕上げ（床：クッションフロアー 壁：ビニールクロス）
基礎高さ		地盤面から基礎天端まで430mm
床下防湿・換気	防湿方法	鉄筋コンクリートスラブ t=150mm 防湿ポリスチレンシート0.1mm連続施工
	換気方法	ねこ土台（基礎パッキン）、有効面積：4㎡/300cm ² （1㎡/75.00cm ² ） 鋼板製外壁下端木切 防鼠材付
小屋裏換気	換気方法	軒裏給排気：プレカット軒天井ボード Mモジュール端部有孔板（QF030RS-0072） 換気面積/102.5cm ² /枚（0.01025㎡）（神島科学工業）

□空気環境				
□ホルムアルデヒド対策 ※JIS・JAS規格による				
記号	建築材料	種別	記号	建築材料
a	フロー合板	F☆☆☆☆	m	押入セット
b	構造用合板	F☆☆☆☆	n	キッチン
c	普通合板	F☆☆☆☆	o	洗面化粧台
d	洋間造作	F☆☆☆☆	p	壁紙施工用でんぷん系接着剤
e	開戸	F☆☆☆☆	q	ビニールクロス
f	引戸	F☆☆☆☆	r	クッションフロアー
g	引違建具	F☆☆☆☆	s	畳
h	収納扉	F☆☆☆☆	t	珪藻土塗り
i	玄関収納	F☆☆☆☆	u	小屋裏、2階床下、外壁、間仕切
j	据置収納	F☆☆☆☆		及び1階床下の使用材料全て
k	天井材（特殊加工化粧合板）	F☆☆☆☆	※以下の材料、及び規制対象建材は使用しない（0㎡）	
l	ふすま	F☆☆☆☆	①吹付け石綿 ②吹付けロックウール（含有石綿0.1％超） ③クロルビリス	

□換気対策	
換気の方法	機械換気設備（第一種換気）
換気回数	0.5回／h以上
居室の出入口の通気措置	ドアのアンダーカット10mm

□局所換気	
台 所	機械換気、換気窓
浴 室	機械換気、換気窓
便 所	機械換気、換気窓



2階建物面積計算図 1/100

=	2.00	x	2.00	=	4.00
					階段床面積
					4.00m2

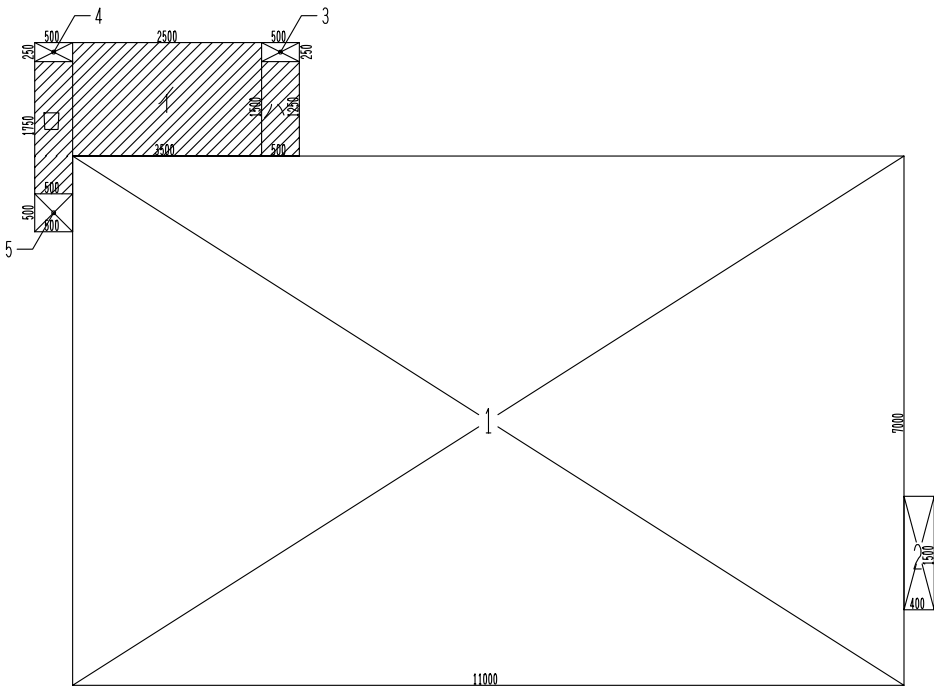
8	0.40	x	1.50	=	0.60
7	4.00	x	6.00	=	24.00
6	6.00	x	7.00	=	42.00
					2階床面積
					66.60m2

□小屋裏換気措置の検討
軒裏給排気：プレカット軒天井ボード Mモジュール端部有孔板（QF030RS-0072）
換気面積/102.5cm²/枚（0.01025m²）（神島科学工業）

大屋根部分
・必要給排気量（1/250以上）：天井面積66.60m²／250＝0.2664m²
有効給排気量：34.00(m)×0.01025＝0.3485m²
0.3485m²>0.2664m²＝1.30/250 ∴OK

下屋部分
・必要給排気量（1/250以上）：天井面積7.00m²／250＝0.028m²
有効給排気量：7.00(m)×0.01025＝0.07175m²
0.07175m²>0.028m²＝2.56/250 ∴OK

バルコニー部分
・屋根断熱とする。



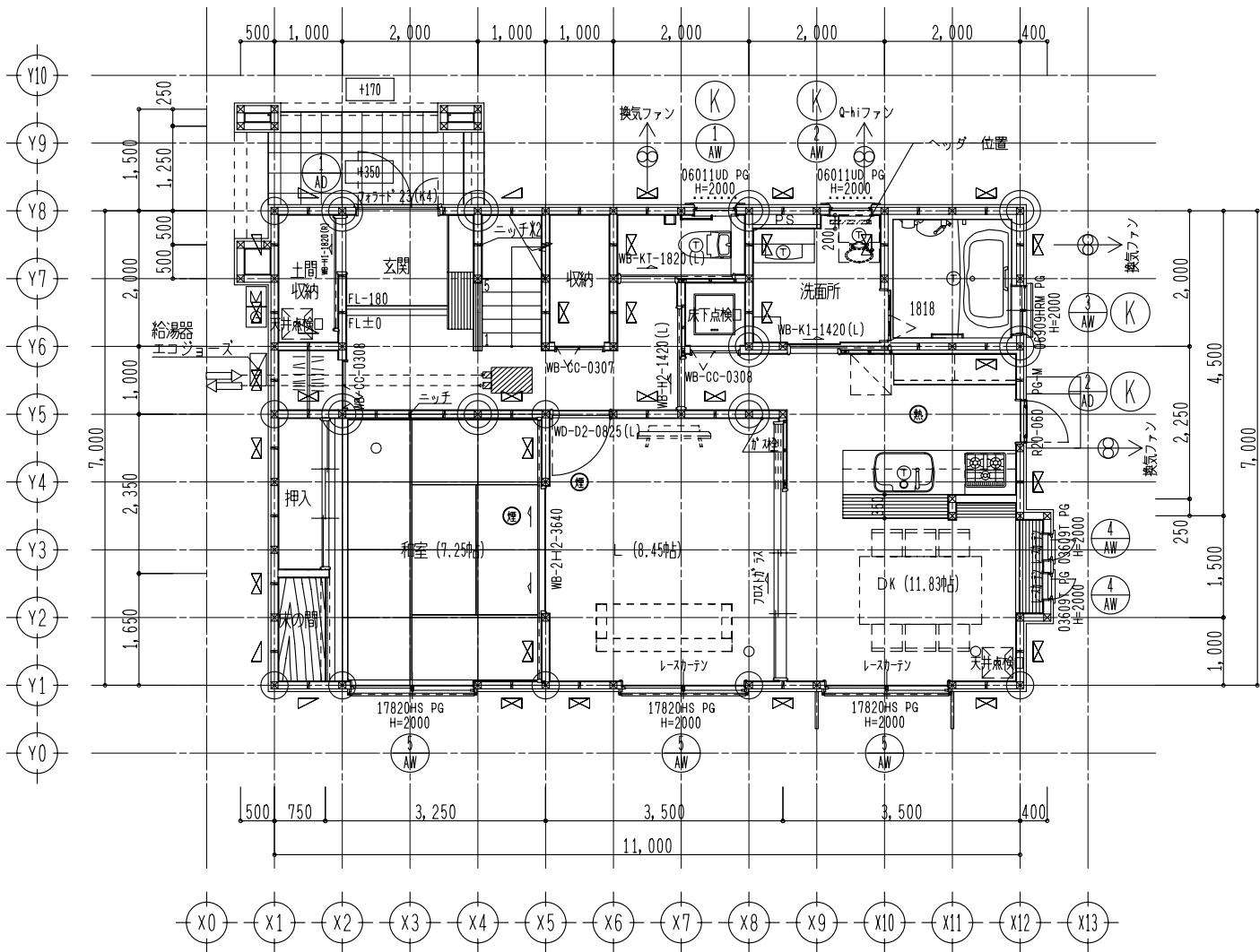
1階建物面積計算図 1/100

5	0.50	x	0.50	=	0.25
4	0.50	x	0.25	=	0.125
3	0.50	x	0.25	=	0.125
2	0.40	x	1.50	=	0.60
1	11.00	x	7.00	=	77.00
					1階床面積
					78.10m2

ハ	0.50	x	1.25	=	0.625
ロ	0.50	x	1.75	=	0.875
イ	2.50	x	1.50	=	3.75
					建築面積算入部分
					5.25m2

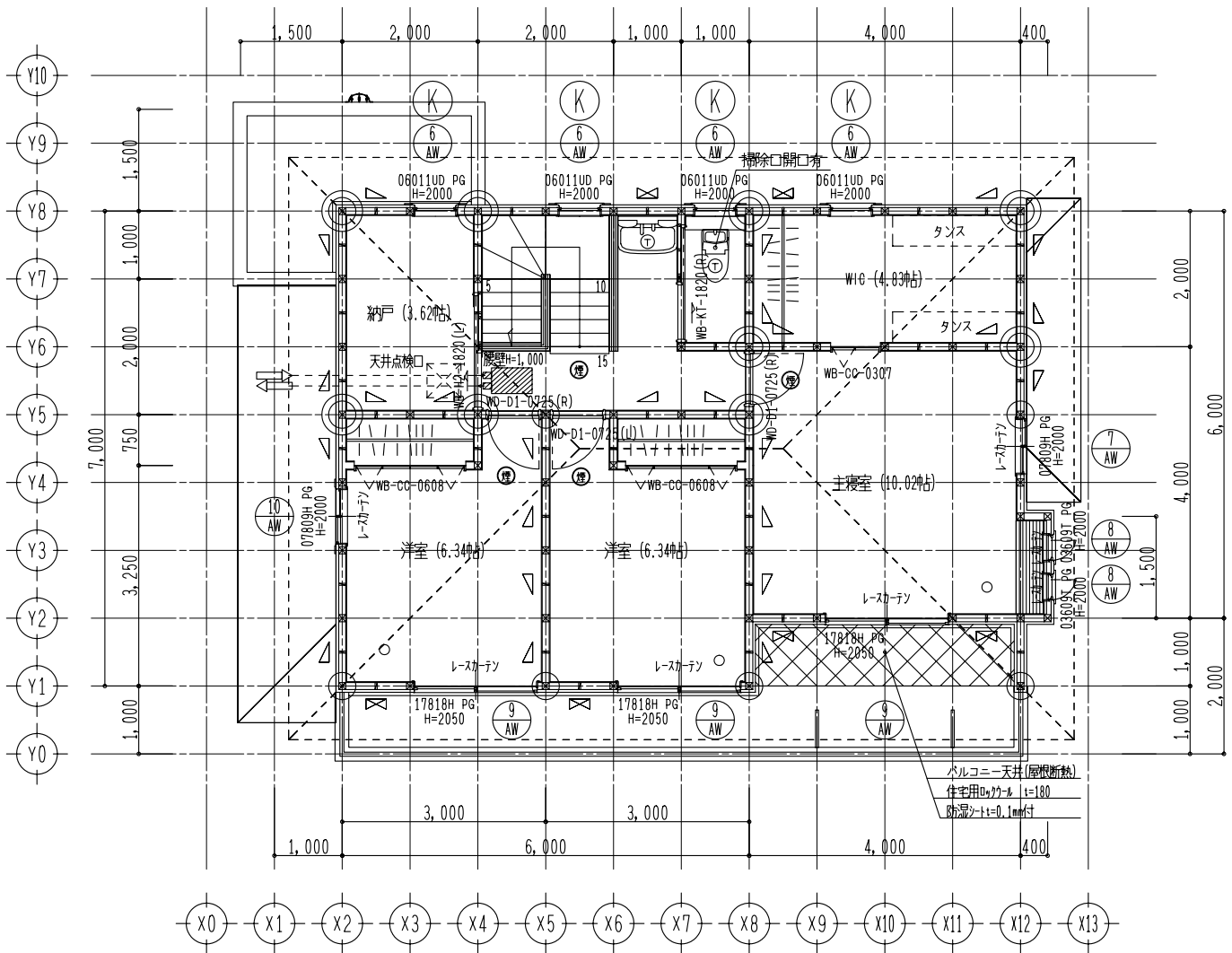
建築面積 83.35m2
延べ床面積 144.70m2

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市東区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 02
									作成日 平成 様年 様月 様日
						図面 建物求積図	縮尺 S:1/100		



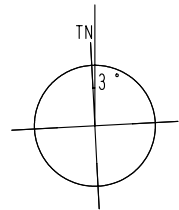
1階平面図 1/100

※AWは全て、枠金属製 遮熱低放射ガラス とする
※AD-1は、枠金属製 金属製熱遮断パネ とする
※AD-2は、枠金属製 普通複層ガラス とする

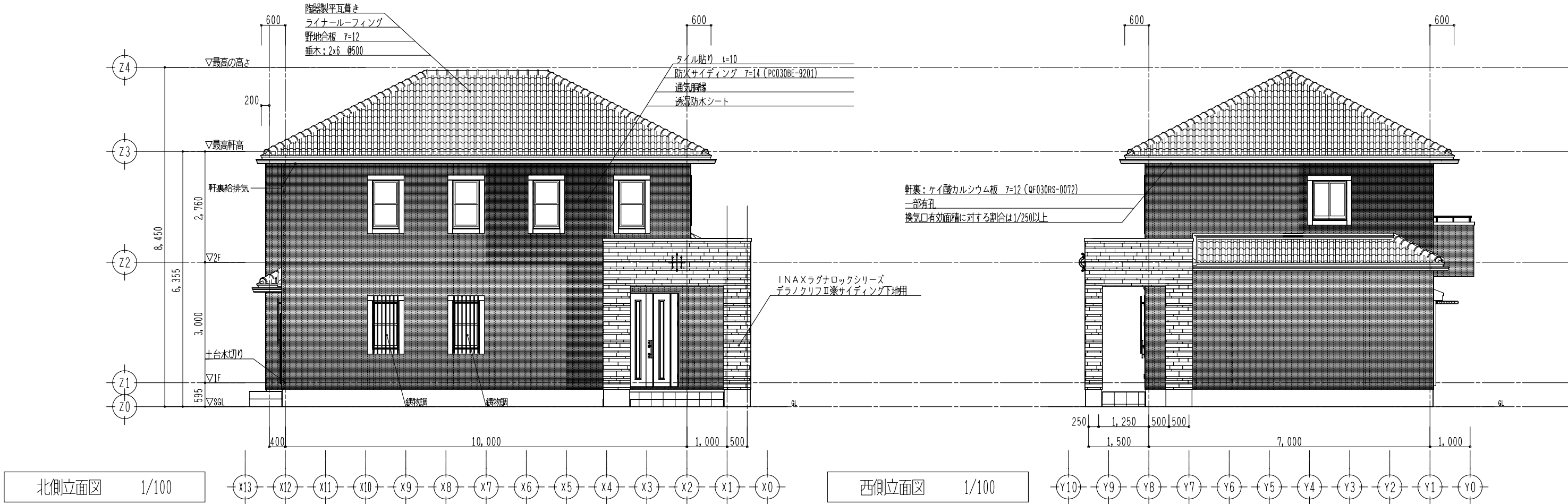
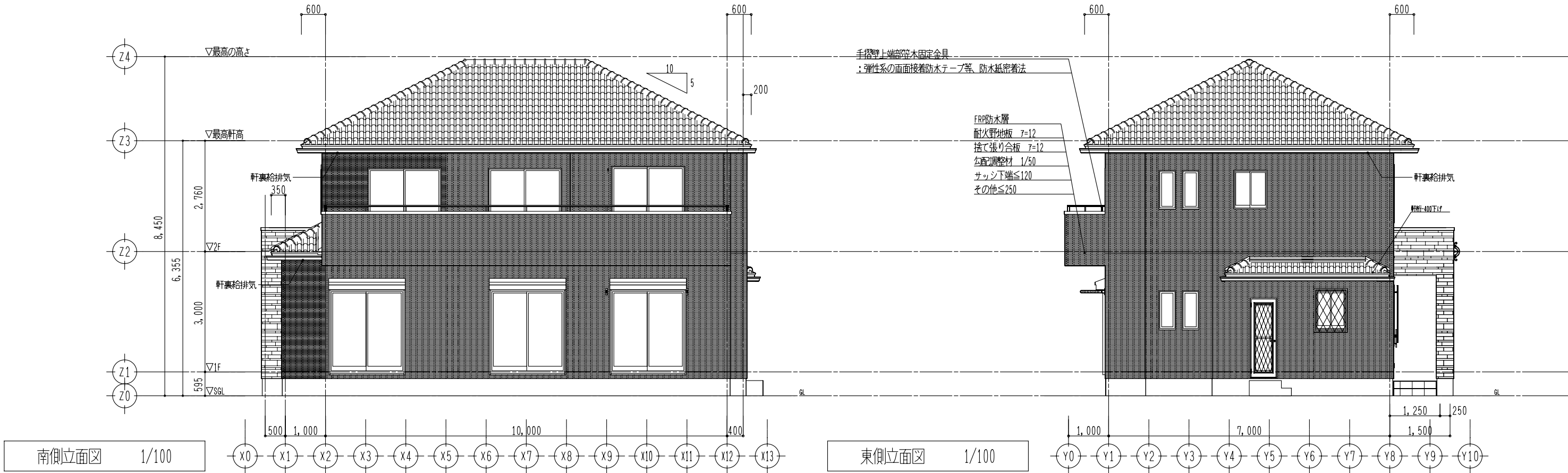


2階平面図 1/100

※AWは全て、枠金属製 遮熱低放射ガラス とする
※特記無くもバルコニー天井は屋根断熱、屋根裏は小屋裏 換気とする



凡 例		: 通し柱 105×105		: 筋交い 90×45	階 段 (手摺付)		特記事項 ・サッシは全てペアガラスとする。 ・内部建具は全てアサカカット (10mm) とする。	火気使用室内装 壁: 石膏ボード t=12.5 下地 仕上: ビニルクロス 準不燃 (QM-9405) 天井: 石膏ボード t=12.5 下地 仕上: ビニルクロス 準不燃 (QM-9405)	面 積 表			
		: 隅柱 105×105		: 筋交い 90×45 (タスキ掛け)	有効巾	870 mm			1階	77.60	m ²	
		: 管柱 105×105		: 構造用合板 t=9	踏面	210 mm			2階	66.60	m ²	
				: トラップ (掃除可能)	ケアゲ	200 mm			合計	144.20	m ²	
				: 熱式火災警報器	段数	15 段				14.00	m ²	
				: 煙式火災警報器					建築面積	83.35	m ²	
改訂			承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	 LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市東区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 04		
						図面 平面図					縮尺 S:1/100	作成日 平成 〇〇年〇〇月〇〇日

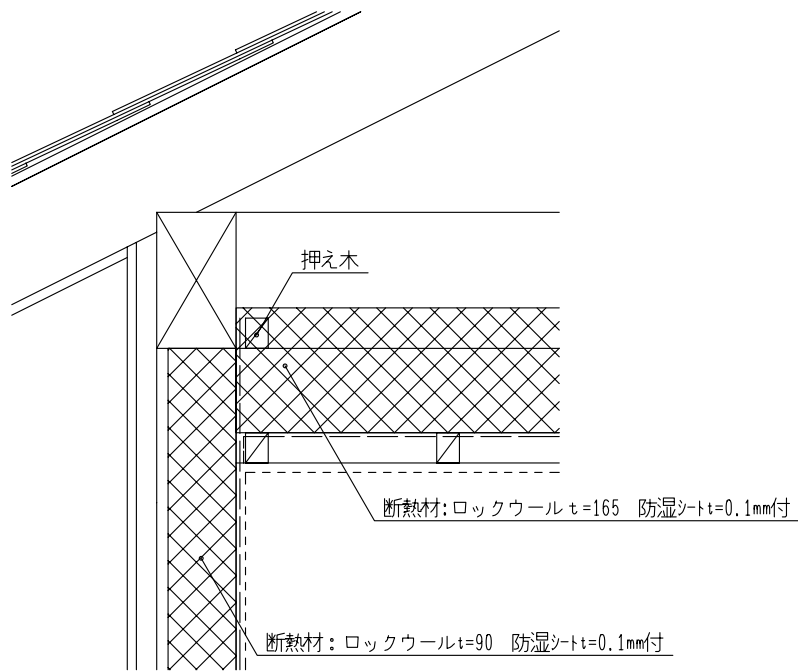


改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市長区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 05		
											作成日 平成 様年 様月 様日
						図面 立面図	縮尺 S:1/100				

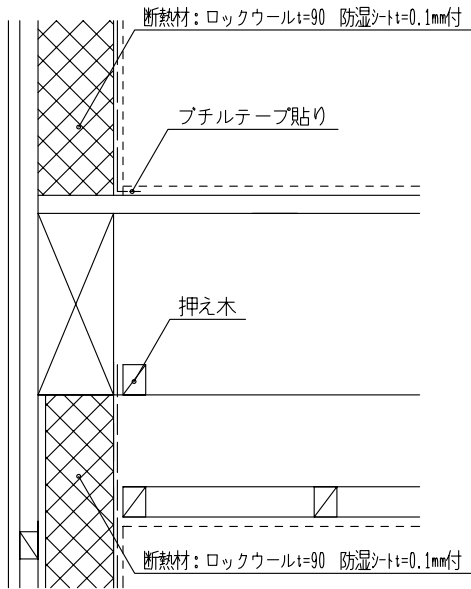
□維持管理対策

内容

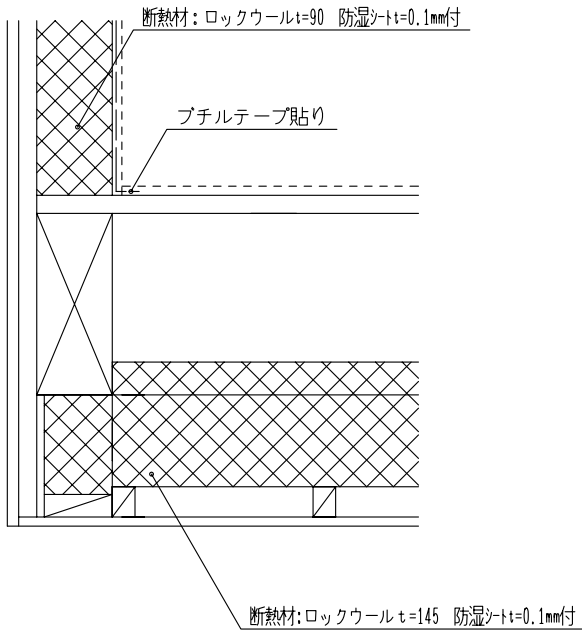
- ・専用配管は構造に影響を及ぼさない。基礎立上り部のみを通し、土間等コンクリート内に埋設しない構造とする。
- ・基礎立上り部の貫通部はさぐ管工法とする。
- ・構造躯体に影響を及ぼさずに地中埋設管維持管理が行えるよう、地中埋設管の上にコンクリート进行打設しない構造とする。
- ・地中埋設管の上にコンクリート进行打設する場合は、さぐ管工法とする。
- ・専用配管は継手等凹凸のい仕様とし、溝留物が溜まりにくく、清掃用具がつかえたりしない構造とする。
- ・専用配管（給水管・ガス管）は接着接合等により繋ぎ、たつみ材等が生じないように設置する。点検口付近にさぐ管工法とする。



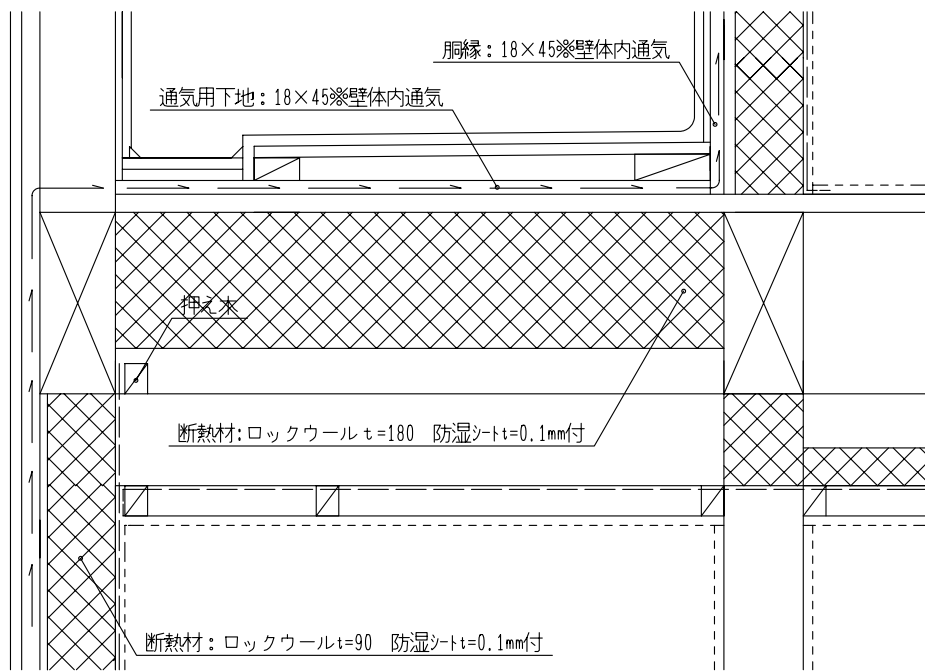
最上階、下屋部分の屋根と外壁の取合い部



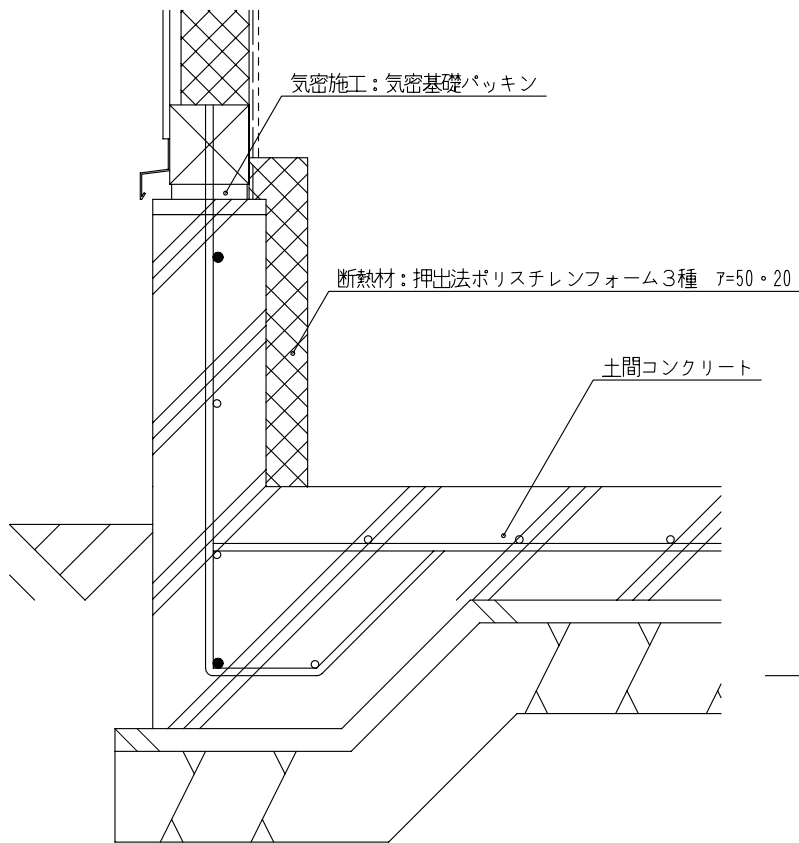
その他の階の床と外壁の取合い部



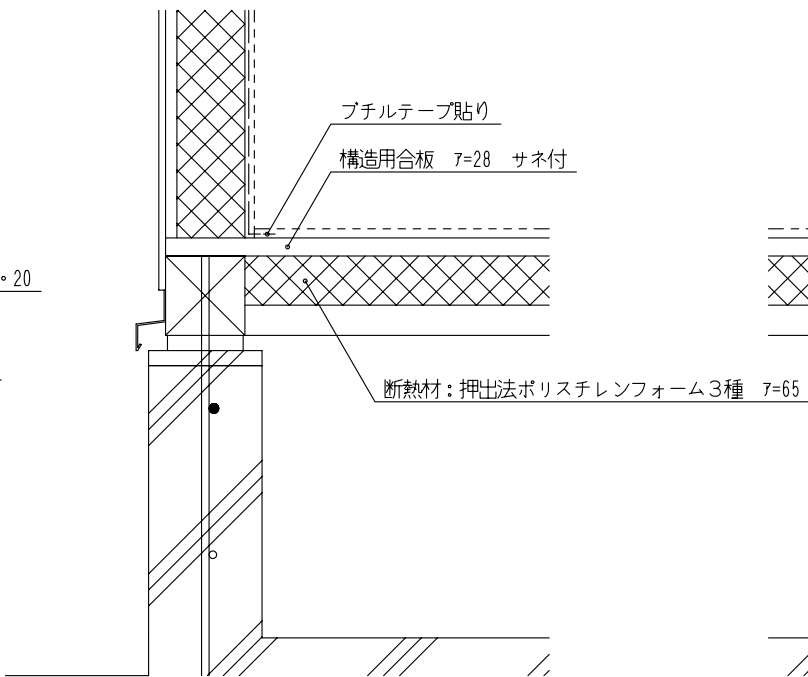
オーバーハングと外壁の取合い部



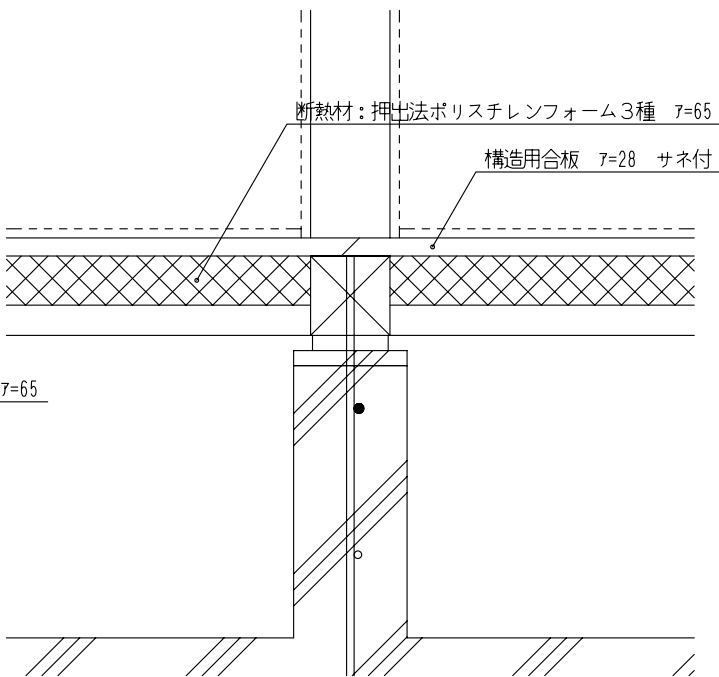
バルコニー部分の床、天井、外壁の取り合い部



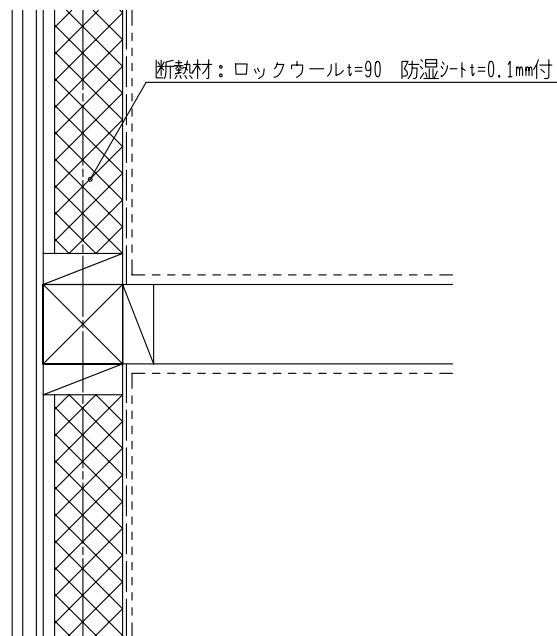
基礎立上り断熱部



外部の下端部と床との取合部



間仕切壁と床との取合部



外壁と内部壁枠組の取合い部

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市東区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 07		
											作成日 平成 様年 様月 様日
図面 各部階詳細図		縮尺 S:1/10									

大壁ー大壁(木造)	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.830	0.170
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.110	0.110
バ ーティカル ート	0.1500	9.0	0.060	0.060
石膏 ート	0.2200	12.0	0.055	0.055
柱・間柱	0.1200	105.0	—	0.875
住宅用 断熱材 マット	0.0380	90.0	2.369	—
通気層	0.0000	0.0	—	—
熱伝達抵抗R o	—		0.040	0.040
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			2.634	1.140
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.380	0.878
平均熱貫流率 $UA=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.465
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta_1 \times UA$				0.465

板床(木造)	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.800	0.200
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗 R i	—		0.150	0.150
フローリング*	0.1600	12.0	0.075	0.075
構造用合板	0.1600	28.0	0.175	0.175
押出法* リスレンフォーム保温板 3種	0.0280	65.0	2.322	—
熱伝達抵抗 R o	—		0.150	0.150
熱貫流抵抗 $\Sigma R = \Sigma (D i / \lambda i)$			2.872	0.550
熱貫流率 $U_n = 1 / \Sigma R$			0.349	1.819
平均熱貫流率 $U_A = \Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.643
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U = \beta_1 \times U_A$				0.643

畳床(木造)	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.800	0.200
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.150	0.150
畳	0.1100	30.0	0.273	0.273
構造用合板	0.1600	28.0	0.175	0.175
押出法* スチレンフォーム保温板 3種	0.0280	65.0	2.322	—
熱伝達抵抗R o	—		0.150	0.150
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			3.070	0.748
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.326	1.337
平均熱貫流率 $U_A=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.529
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta_1 \times U_A$				0.529

クッションフロアー	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.700	0.300
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.150	0.150
構造用合板	0.1600	28.0	0.175	0.175
押出法*1スチレンフォーム保温板 3種	0.0280	65.0	2.322	—
熱伝達抵抗R o	—		0.150	0.150
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			2.797	0.475
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.358	2.106
平均熱貫流率 $U_A=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.883
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta_1 \times U_A$				0.883

洋間等天井(木造)	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		1.000	0.000
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.090	0.090
石膏板・下地	0.2200	12.5	0.057	—
住宅用断熱材 マット	0.0380	165.0	4.343	—
柱・間柱・胴差	0.1200	0.0	—	—
熱伝達抵抗R o	—		0.090	0.090
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			4.580	0.180
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.219	5.556
平均熱貫流率 $U_A=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.219
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta_1 \times U_A$				0.219

胴差(木造)	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		1.000	0.000
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.110	0.110
胴差	0.1200	105.0	0.875	0.875
	0.0000	0.0	—	—
熱伝達抵抗R o	—		0.040	0.040
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			1.025	1.025
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.976	0.976
平均熱貫流率 $U_A=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.976
熱橋係数 $\beta 1$				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta 1 \times U_A$				0.976

バルコニー（木造）	部位区分		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		1.000	0.000
	λ	d	D/λ	
熱伝達抵抗R i	—		0.090	0.090
石膏ボード	0.2200	12.5	0.057	—
住宅用ロックウール断熱材 マット	0.0380	180.0	4.737	—
熱伝達抵抗R o	—		0.090	0.090
熱貫流抵抗 $\Sigma R=\Sigma (D i/\lambda i)$			4.974	0.180
熱貫流率 $U_n=1/\Sigma R$			0.202	5.556
平均熱貫流率 $U_A=\Sigma (U_n \times a_{HS})$				0.202
熱橋係数 β_1				1.000
実質熱貫流率 $U=\beta_1 \times U_A$				0.202

基礎立上り部	
土間床部	※計算上不利になるように基礎部断熱材は無いものとする。
λsoil：土の熱伝導率〔W/(m・K)〕	1.0
T 1：基礎外側の断熱材の厚さ〔cm〕	0
T 2：土間外側の断熱材の厚さ〔cm〕	0
W：土間外側の断熱材の長さ〔cm〕	0
土間床等の外周の熱貫流率 UL	
UL=1.77+0.5λsoil-0.77T1 ^{0.15} -0.003W-0.042T2	
=1.77+0.5×1.0	2.27
土間床等の中央部の熱貫流率 UF	
UF=0.022+0.054λsoil	
=0.022+0.054×1.0	0.076

温熱環境判定表				
物件名	長江 昭宜 様邸 新築工事 ○意匠図			
地域	IV			
延床面積(㎡)				144.20
開口部面積(㎡)				33.78
開口部面積/延床面積(%)				23.43
気積(m3)				360.85
換気回数(回/h)				0.54
住宅タイプ	戸建て/重建て/連続住宅			
小規模住宅の補正	なし			
	基準値		設計値	等級
熱損失係数(W/㎡K)	4等級	2.70	2.526	4
	3等級	4.20		
	2等級	5.20		
夏期日射取得係数	4等級	0.07	0.059	4
	3等級	0.10		
	2等級	—		
住宅種類	相当隙間面積が5.0cm ² /㎡以下の住宅			
	基準値		設計値	等級
相当隙間面積(cm ² /㎡)	4等級	5.00	5.000	4
	3等級	—		
	2等級	—		

改訂		承認	検図	設計	製図		工事名称	長期優良住宅		参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市長区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番	08
							図面	温熱環境計算<1>温熱環境判定表	縮尺				
									ー				

外部開口部リスト

番号	階数	AD-1	1	AD-2	1	AW-1	1	AW-2	1	AW-3	1	AW-4	1	AW-5	1	AW-6	2
個数		北-1		東-1		北-1		北-1		東-1		東-2		南-3		北-4	
寸法		W1,240×H2,330		W600×H2,000	W640×H2,030	W600×H1,100	W640×H1,170	W600×H1,100	W640×H1,170	W600×H900	W640×H970	W365×H900	W405×H970	W1,780×H2,000	W1,820×H2,030	W600×H1,100	W640×H1,170
形式		玄関ドア		勝手口ドア		上げ下げ窓		上げ下げ窓		縦格子付引違サッシ		縦すべり出し窓		引違サッシ・シャッター付		上げ下げ窓	
材質	見込	アルミ製	100	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80
金物		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式 縦面格子		付属金物一式 縦面格子		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
延焼線		内	－	内	－	外	－	外	－	内	－	内	－	内、外	－	内、外	－
設置室		玄関		キッチン		トイレ		洗面所		浴室		ダイニング		ＬＤ、和室		納戸、階段、トイレ、ＷＩＣ	
		非居室		居室		非居室		非居室		非居室		居室		居室		非居室	
有効採光	単純開口	－	2.89㎡	1.20㎡	1.30㎡	0.66㎡	0.7488㎡	0.66㎡	0.7488㎡	0.54㎡	0.6208㎡	0.3285㎡	0.39285㎡	3.56㎡	3.6946㎡	0.66㎡	0.7488㎡
断熱性	遮音性	H-1等級	T-1等級	H-1等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級
気密性	水密性	A-4等級	W-2等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級
ガラスの種類・構成		FL4.0+A12+F4.0		FL4.0+A12+F4.0		Low-E3.0+A12+F4.0		Low-E3.0+A12+F4.0		Low-E3.0+A12+F4.0		Low-E3.0+A12+FL3.0		Low-E3.0+A12+FL3.0		Low-E3.0+A12+F4.0	
日射遮蔽措置		－		－		－		－		－		レースカーテン		ＬＤ：レースカーテン		－	

開口部の侵入防止対策

侵入防止対策区分		－		－		－		－		－		－		－		－	
戸及び錠又はサッシ及びガラスによる対策	戸又はサッシ	－		－		－		－		－		－		－		－	
	ガラス	－		－		－		－		－		－		－		－	
	錠又はクレセント等	－		－		－		－		－		－		－		－	
		－		－		－		－		－		－		－		－	
雨戸等による対策		－		－		－		－		－		－		－		－	
その他		－		－		－		－		－		－		－		－	

外部開口部リスト

番号	階数	AW-7	2	AW-8	2	AW-9	2	AW-10	2								
個数		東-1		東-2		南-3		西-1									
寸法		W780×H900	W820×H970	W365×H900	W405×H970	W1,780×H1,800	W1,820×H1,870	W780×H900	W820×H970								
形式		引違サッシ		縦すべり出し窓		引違サッシ・シャッター付		引違サッシ									
材質	見込	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80	アルミ製	80								
金物		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式									
延焼線		内	－	内	－	内	－	内	－								
設置室		主寝室		主寝室		主寝室、洋室		洋室									
		居室		居室		居室		居室									
有効採光	単純開口	0.702㎡	0.7954㎡	0.3285㎡	0.39285㎡	3.204㎡	3.4034㎡	0.702㎡	0.7954㎡								
断熱性	遮音性	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級	H-3等級	T-1等級								
気密性	水密性	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級	A-4等級	W-4等級								
ガラスの種類・構成		Low-E3.0+A12+FL3.0		Low-E3.0+A12+FL3.0		Low-E3.0+A12+FL3.0		Low-E3.0+A12+FL3.0									
日射遮蔽措置		レースカーテン		レースカーテン		レースカーテン		レースカーテン									

開口部の侵入防止対策

侵入防止対策区分		－		－		－		－									
戸及び錠又はサッシ及びガラスによる対策	戸又はサッシ	－		－		－		－									
	ガラス	－		－		－		－									
	錠又はクレセント等	－		－		－		－									
		－		－		－		－									
雨戸等による対策		－		－		－		－									
その他		－		－		－		－									

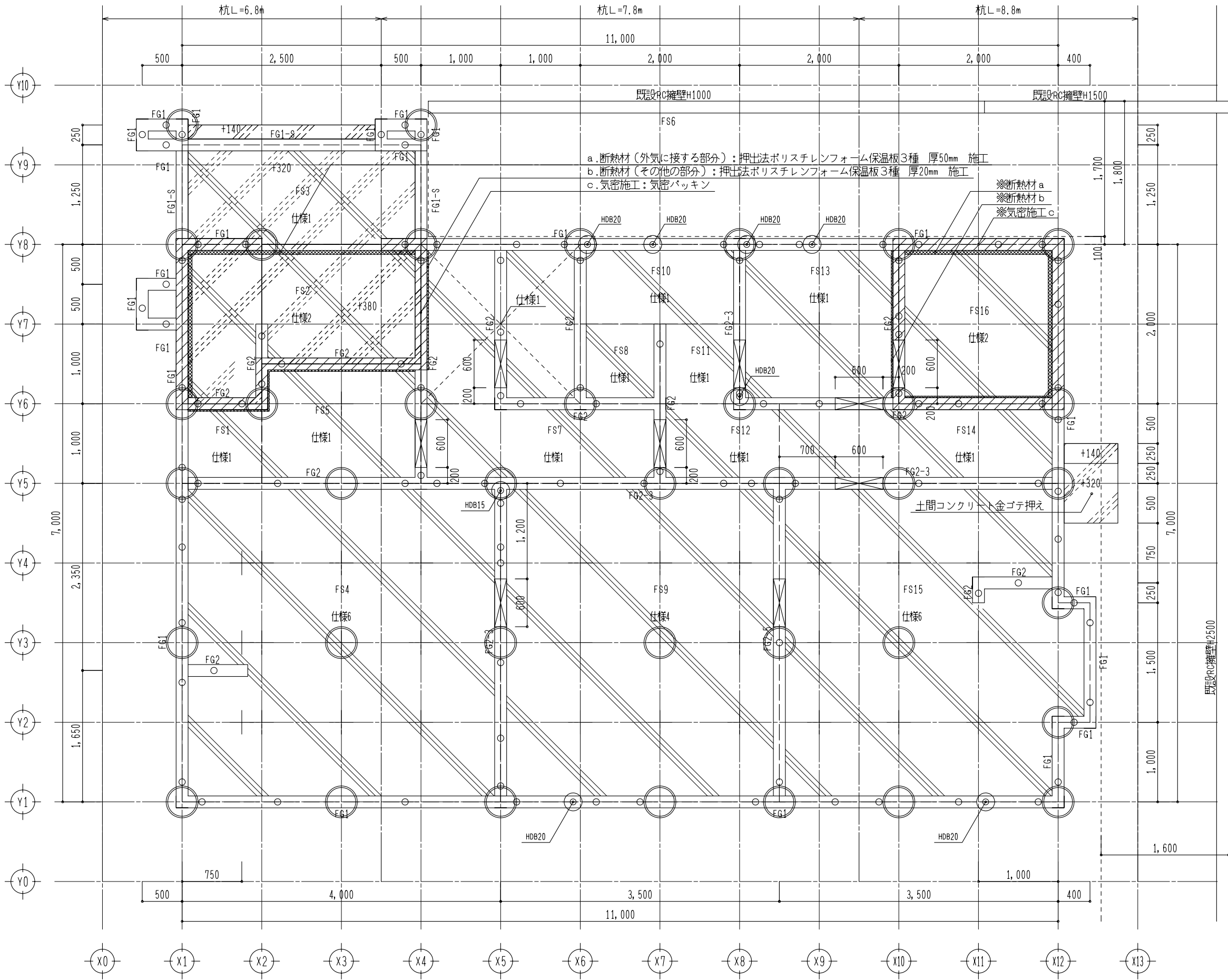
※１ FL：フロート板ガラス F：型板ガラス PW：網入磨板ガラス FW：網入型板ガラス Low-E：低放射板ガラス ※２ 区分a、b、cは、防犯に関する評価対象開口部の区分を表し、それぞれ次のことを意味する。（a.住戸の出入口 b.外部からの接近が比較的容易な開口部 c.その他の開口部）

※３ ○P表示品とは、官民合同会議による「防犯性能の高い建築部品目録」に掲載されている製品に該当していることを表す。

改訂		承認	検図	設計	製図		工事名称	長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク ー級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21)第 9632 号 ー級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市長区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番	1 1
							図面	鋼製建具表	縮尺	－	作成日	平成 〇〇年〇〇月〇〇日

長期優良住宅 参考モデル
申請図書サンプル

構造図

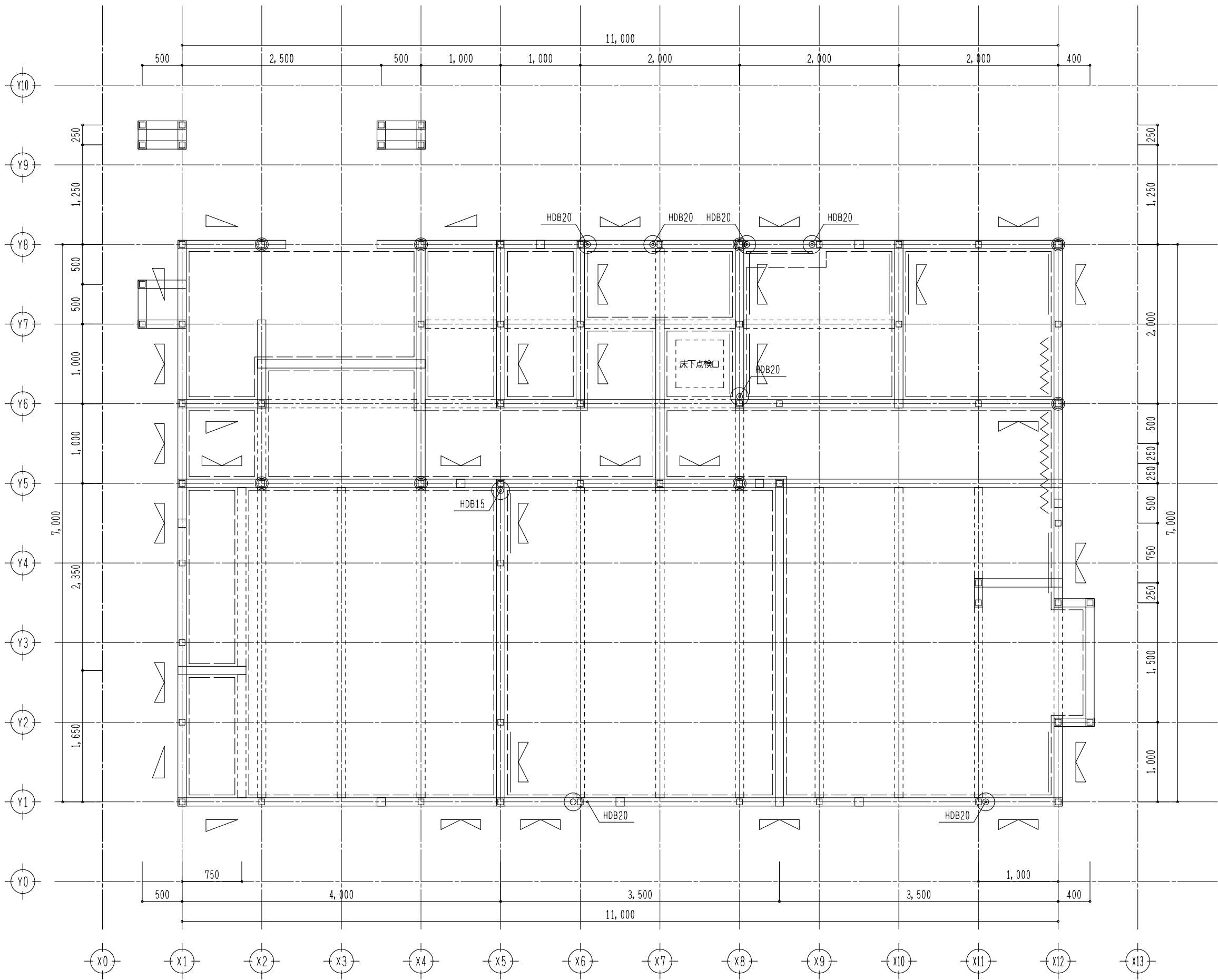


○基礎伏図 S = 1/50

- ・設計地盤強度 30 k N/m²=Ra1
- ・小口経鋼管杭φ114.3 t 4.5
L 6.8~7.8~8.8m
- ・杭本数の算定
建物荷重1182.14 k N※許容応力度計算より
1200/53.7≒22.35
必要本数23本以上
- ・杭材による許容鉛直支持力Ra2
1200/38本≒31.57 k N/m²
Ra1<Ra2
∴杭許容支持力30 k N/m²
Ra=30 k N/m²
- ・杭に作用する荷重P
1200/78.10m²≒15.36 k N/m²
(床面積)
P≤Ra ∴OK

凡例	
+	床束 (鋼製束)
⊠	人通口 600×380
▨	ベタ基礎
▧	土間コンクリート
○	アンカーボルト:M12
●	アンカーボルト:M16
◎	ホールダウン用 アンカーボルト:M16
○	小口経鋼管杭
特記事項	
1. コンクリート: F c=21	
2. 鉄筋: SD295A	
3. 地盤の調査方法: スューデン式サウンディング試験	
地盤の種類 砂質土	
許容地耐力 f e=30.00 k N/m ²	
4. 基礎の位置は、芯振分けとする。	
5. アンカーボルトは、Zマーク同等認定品とする。	
位置は、柱芯から200mm 間隔2,000mmとし	
埋込み長さは、M12-250mm、M16-360mm	
HDB用M16-360mmとする。	

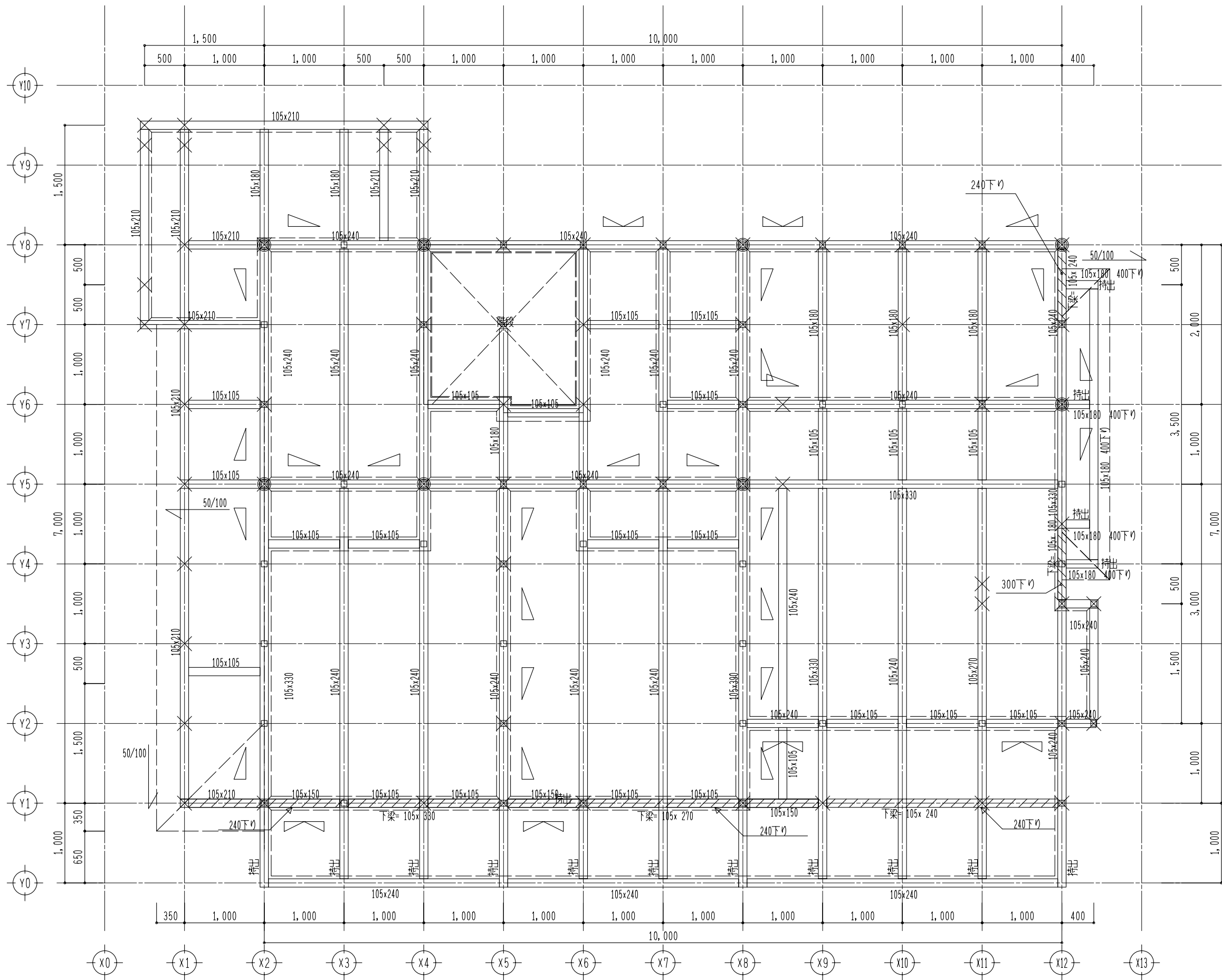
改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 01
									作成日 平成 〇〇年〇〇月〇〇日
図面 基礎伏図		縮尺 S:1/50							



○1階床伏図 S = 1/50

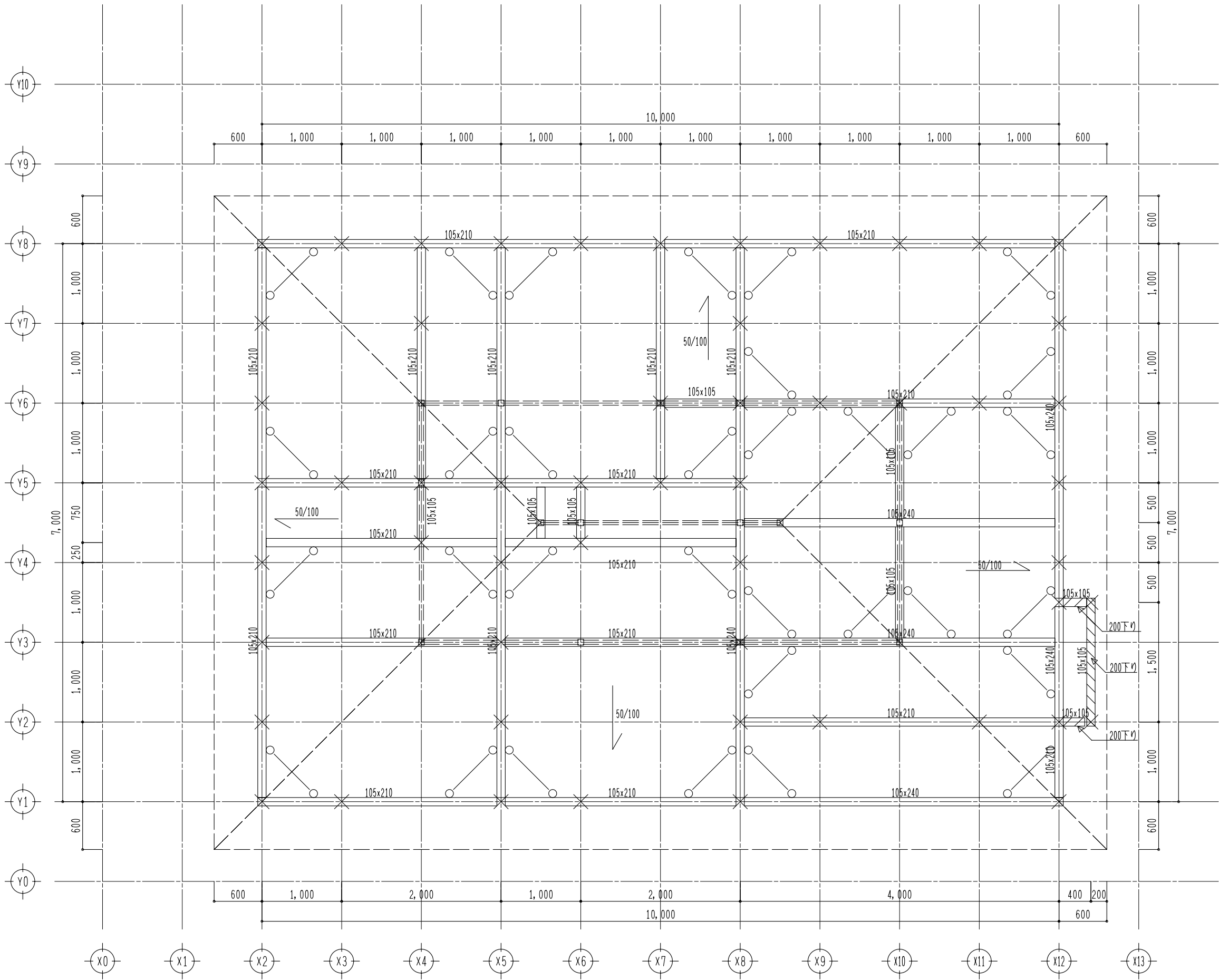
凡例			
	通し柱	105×105	E95-F315
	管柱	105×105	E95-F315
	隅柱	105×105	E95-F315
	土台	105×105	LVL E80 1級
	大引き	105×105@910	LVL E80 1級
	筋かい	片方向筋かい	(45×105)
	筋かい	たすき掛筋かい	(45×105)
特記事項			
1. 使用部材及び接合金物は設計強度以上変更可			

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 03		
											作成日 平成 ㊿年㊿月㊿日
						図面 1階床伏図	縮尺 S:1/50				



凡例		
○	通し柱	105×105 E95-F315
□	管柱	105×105 E95-F315
	隅柱	105×105 E95-F315
×	下階柱	
==	梁・桁	105×105~390 E105-F300
上	筋かい	片方向筋かい(45×105)
下	筋かい	たすき掛筋かい(45×105)
特記事項		
1. 使用部材及び接合金物は設計強度以上変更可		
2. 特記無き場合の梁巾は全て105mmとする。		

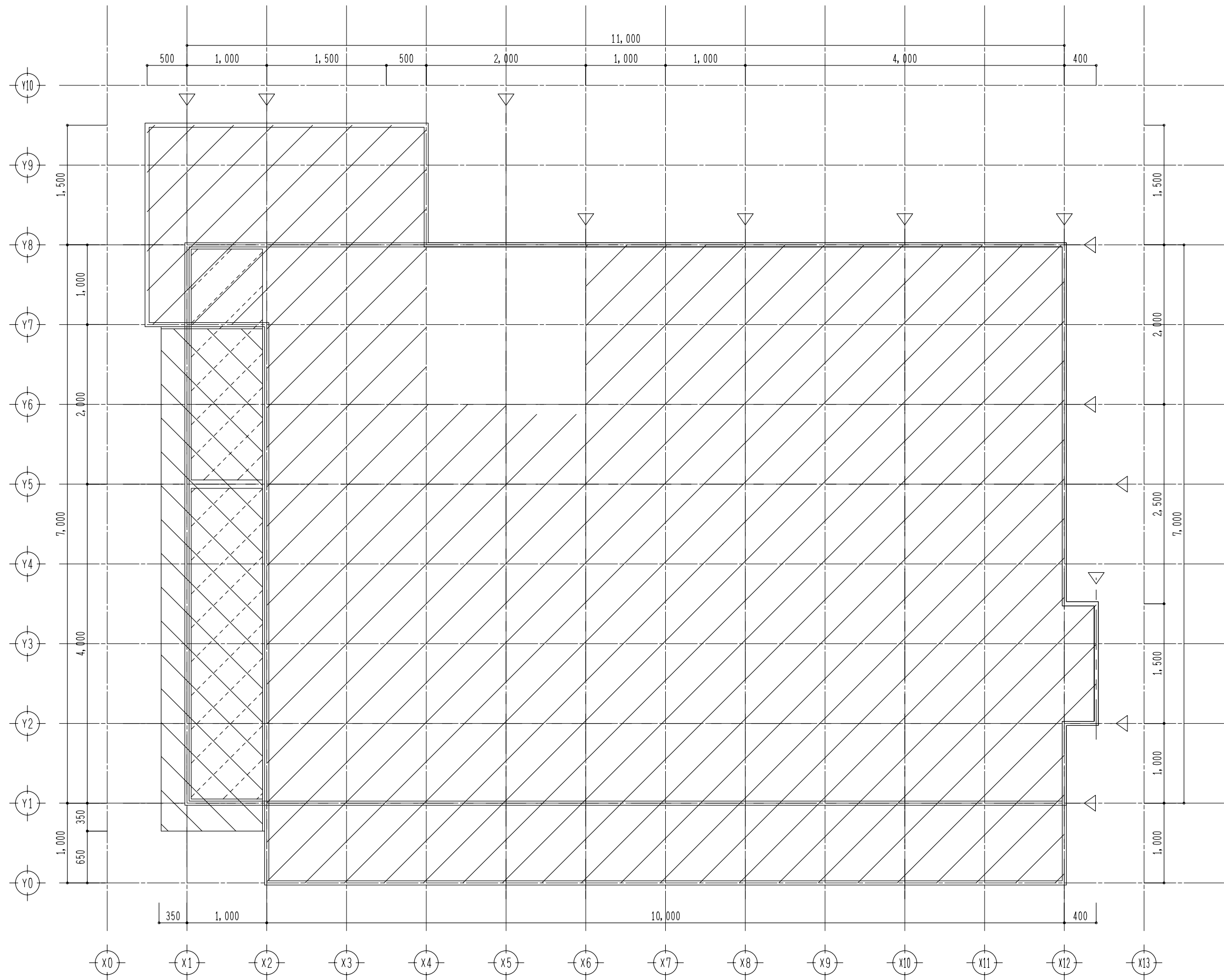
改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2F TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 04		
											作成日 平成 〇〇年〇〇月〇〇日
						図面 2階床伏図	縮尺 S:1/50				



○小屋伏図 S=1/50

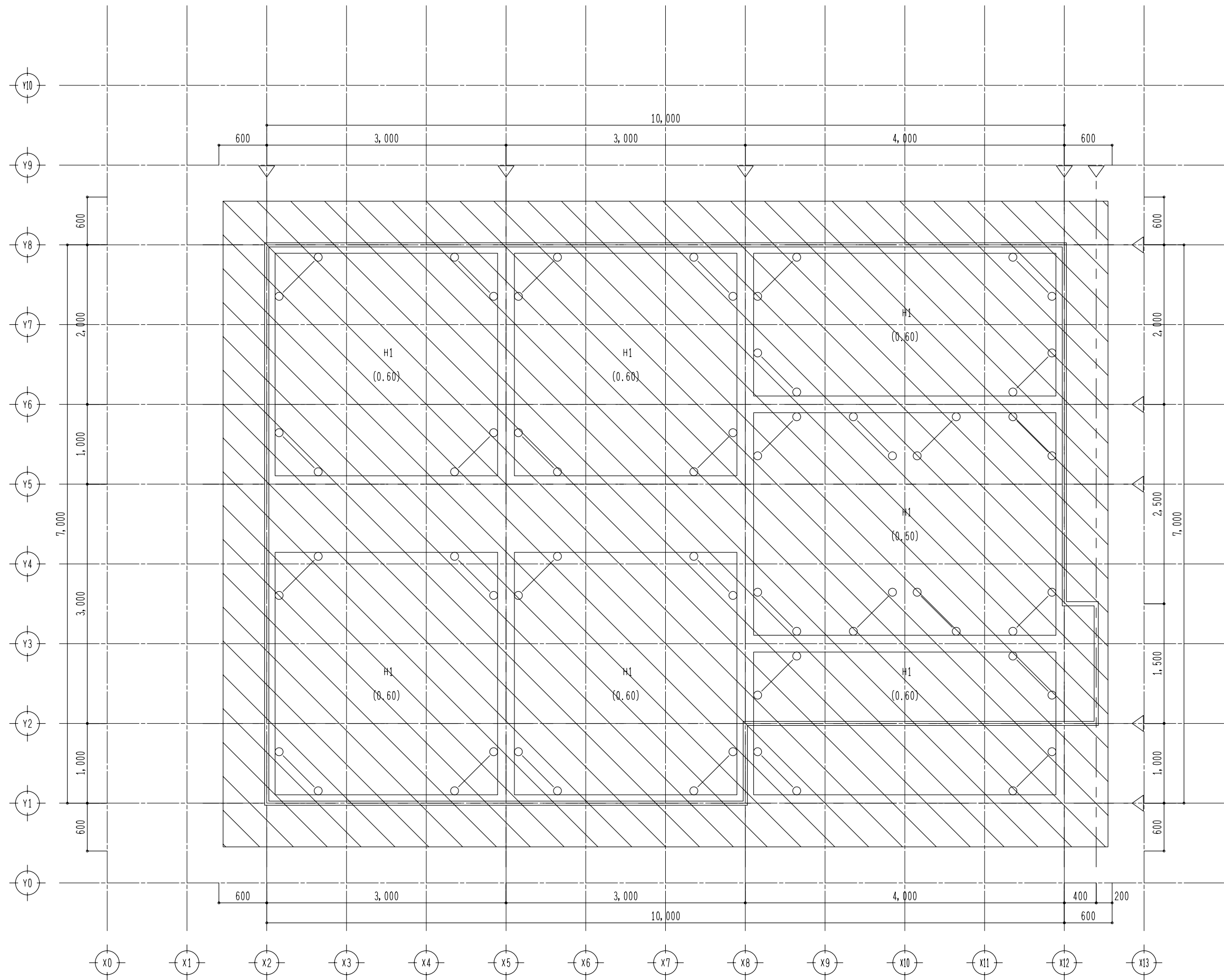
凡例	
×	下階柱
□	小屋束 105×105 E105-F300
---	母屋棟 105×105 E105-F300
↗	火打ち (鋼製)
↘	垂木 38×140@500 SPF2級
==	小屋梁 105×105~240 E105-F300
特記事項	
1. 使用部材及び接合金物は設計強度以上変更可	
2. 特記無き場合の梁中は全て105mmとする。	

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市長区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 05
図面 小屋伏図		縮尺 S:1/50		作成日 平成 〇〇年〇〇月〇〇日					



○2階床水平構面伏図 S = 1/50

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 06
						図面 2階 床水平構面図	縮尺 S: 1/50		作成日 平成 XX年XX月XX日



凡例

<屋根水平構面>

R2
(0.70)

構造用合板(5寸×配
以下)9%以上
垂木@500以下転ばし
N50@150以下

<火打ち水平構面>

H1
(床倍率)

火打ち金物HB

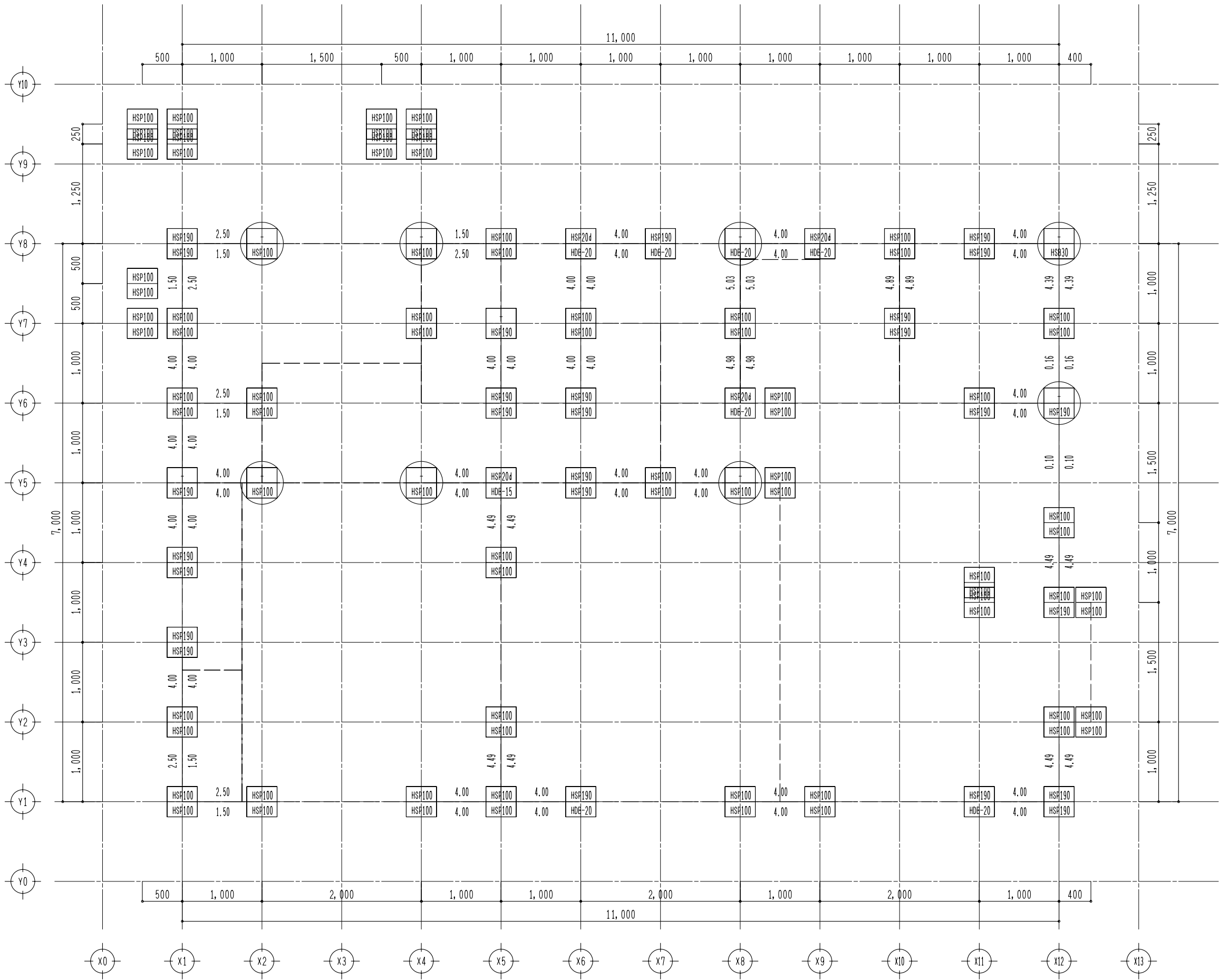
<火打ち>

<耐力壁線>

-----◁
-----◁ (仮想)

○小屋水平構面伏図 S=1/50

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 07
						図面 小屋 床水平構面図	縮尺 S:1/50	作成日 平成 XX年XX月XX日	



○1階柱頭柱脚金物配置図 S = 1／50

凡例

<金物>

柱頭金物

柱脚金物

<耐力壁>

X+方向壁倍率

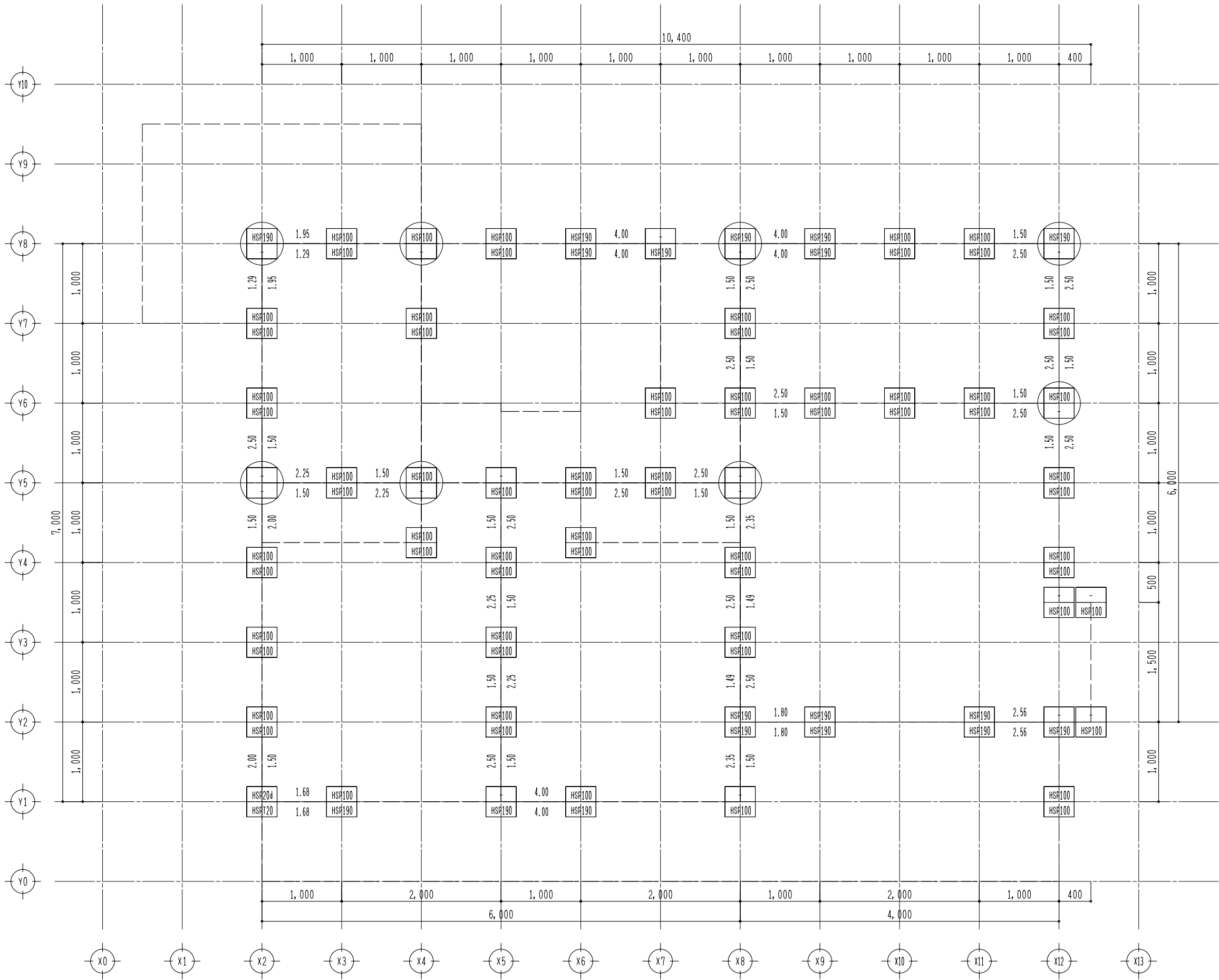
X-方向壁倍率

Y+方向壁倍率

Y-方向壁倍率

特記事項
1．使用部材及び接合金物は設計強度以上変更可

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 08
						図面 1階柱頭柱脚金物配置図	縮尺 S:1/50		作成日 平成 XX年XX月XX日



○2階柱頭柱脚金物配置図 S = 1／50

凡例

<金物>

柱頭金物

柱脚金物

<耐力壁>

x+方向壁倍率

x-方向壁倍率

y+方向壁倍率

y-方向壁倍率

特記事項
1．使用部材及び接合金物は設計強度以上変更可

改訂		承認	検図	設計	製図	工事名称 長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市東区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 09
						図面 2階柱頭柱脚金物配置図	縮尺 S:1/50		作成日 平成 XX年XX月XX日

□建物諸元

建物階数	2階建	
建物用途	一戸建ての住宅	
建物規模	2階建	
工法	金物工法	
基本モジュール	1000 mm	
屋根情報	標準の勾配	50 / 100
	垂木ピッチ	500.00 mm
	軒の出	600.00 mm
	ケラバの出	600.00 mm
軒高 (G.Lから)	1階	3555.00 mm
	2階	6355.00 mm
	3階	—
建物最高軒高	6355.00 mm	
建物最高高さ	8350.00 mm	
土台天端高さ	555.00 mm	
基礎高さ	430.00 mm	
床高 (土台天又は 軒高から)	1階	40.00 mm
	2階	40.00 mm
	3階	—
仕上げ	屋根	棧瓦
	外壁	サイディングt14+タイルt10
積雪の指定	多雪地域区分	一般
	単位荷重	20.00 N/cm/m ²
	風圧の同時検討	検討しない
	積雪深さ	35.00 cm
地盤・地業	地耐力	30.00 kN/m ²
	根入れ	240.00 mm
	地盤種別	砂質土
	地盤調査種別	現場調査
	地盤調査方法	スウェーデン式サクション試験
	基礎の構造	鉄筋コンクリート造
	鉄筋種類	SD-295A
	コンクリート種類	Fc=21
	地業	べた基礎
	凍結深度	—
46条・地震	46条の適用除外規定	除外しない
	屋根軽・重区分	重い屋根
	地震地域係数(Z)	1.00
	基準風速(V0)	32.00 m/s
	地表面粗度区分	I

□使用材料表

No	部位	樹種	寸法 (mm)	
			W	H
1	土台	ＬＢＬ Ｅ80 1級	105	105
2	大引き	ＬＢＬ Ｅ80 1級	105	105
3	管柱1階	同一等級集成材4枚(E95-F315)	105	105
4	管柱2階	同一等級集成材4枚(E95-F315)	105	105
5	管柱3階	同一等級集成材4枚(E95-F315)	105	105
6	通し柱1～2階	同一等級集成材4枚(E95-F315)	105	105
7	通し柱2～3階	同一等級集成材4枚(E95-F315)	105	105
8	床梁	対称異等級集成材(E105-F300)	105	105～330
9	軒桁	対称異等級集成材(E105-F300)	105	105～240
10	小屋梁	対称異等級集成材(E105-F300)	105	105～240
11	胴差	対称異等級集成材(E105-F300)	105	180～390
12	母屋	同一等級集成材3枚(E105-F300)	105	105
13	垂木	S-P-F 2級	38	140
14	根太1階	針葉樹無等級(べいまつ)	45	60
15	根太2階	針葉樹無等級(べいまつ)	45	60
16	根太バルコニー	針葉樹無等級(べいまつ)	45	60
17	筋かい	針葉樹無等級(べいまつ)	45	105
18	小屋束	同一等級集成材3枚(E105-F300)	105	105

□許容応力度

◎は任意に登録された仕様です。

樹種	許容応力度 (N/mm ²)						ヤング係数 (N/mm ²)
	荷重及び区分	圧縮	引張	曲げ	せん断	めり込み	
◎ ＬＢＬ Ｅ80 1級	基準強度	19.80	13.20	22.20	2.40	6.00	8000.00
	長期	7.26	4.84	8.14	0.88	2.20	8000.00
	短期(積雪時)	10.56	7.04	11.84	1.28	3.20	8000.00
	短期(地震・風圧)	13.20	8.80	14.80	1.60	4.00	8000.00
同一 等級集成材4枚(E95-F315)	基準強度	26.00	22.70	31.50	3.00	6.00	9310.00
	長期	9.53	8.32	11.55	1.10	2.20	9310.00
	短期(積雪時)	13.87	12.11	16.80	1.60	3.20	9310.00
	短期(地震・風圧)	17.33	15.13	21.00	2.00	4.00	9310.00
対称異等級集成材(E105-F300)	基準強度	23.20	20.20	30.00	3.00	6.00	10290.00
	長期	8.51	7.41	11.00	1.10	2.20	10290.00
	短期(積雪時)	12.37	10.77	16.00	1.60	3.20	10290.00
	短期(地震・風圧)	15.47	13.47	20.00	2.00	4.00	10290.00
同一 等級集成材3枚(E105-F300)	基準強度	25.50	22.40	30.00	3.00	6.00	10290.00
	長期	9.35	8.21	11.00	1.10	2.20	10290.00
	短期(積雪時)	13.60	11.95	16.00	1.60	3.20	10290.00
	短期(地震・風圧)	17.00	14.93	20.00	2.00	4.00	10290.00
◎ S-P-F 2級	基準強度	17.40	11.40	21.60	1.80	6.00	9600.00
	長期	6.38	4.18	7.92	0.66	2.20	9600.00
	短期(積雪時)	9.28	6.08	11.52	0.96	3.20	9600.00
	短期(地震・風圧)	11.60	7.60	14.40	1.20	4.00	9600.00
針葉樹無等級(べいまつ)	基準強度	22.20	17.70	28.20	2.40	9.00	9800.00
	長期	8.14	6.49	10.34	0.88	3.30	9800.00
	短期(積雪時)	11.84	9.44	15.04	1.28	4.80	9800.00
	短期(地震・風圧)	14.80	11.80	18.80	1.60	6.00	9800.00

改訂		承認	検図	設計	製図		工事名称		参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市中区矢田一丁目9番29号 栄ビル2F TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番 10 作成日 平成 ㊦年㊦月㊦日	
							図面	長期優良住宅				
								建物諸元・使用材料表・許容応力度				縮尺
												—

□ 柱頭・柱脚金物仕様（金物工法用）

N o	表示記号	接合部名称	性能の根拠	許容引張耐力（kN）	許容せん断耐力（kN）
1	HSP100	◎ 柱頭柱脚HSP-100L・R	Z承認	7.83	16.90
2	HSP190	◎ 柱頭柱脚金物HSP-190	Z承認	14.29	16.90
3	HSP20d	◎ 柱頭金物HSP-20kN	Z承認	17.78	16.90
4	HSPT20	◎ 柱脚金物HSPT-20kN	Z承認	24.17	16.90
5	HSB30	◎ 1階柱脚金物HSB-30kN	Z承認	32.88	16.90
6	HDB-15	◎ 1階柱脚金物HDB-15	Z承認	15.00	15.00
7	HDB-20	◎ 1階柱脚金物HDB-20	Z承認	20.00	20.00

□ 横架材端部金物仕様（金物工法用）

N o	金物記号	金物名称	性能の根拠	許容せん断耐力（kN）				許容引張耐力（kN）	
				長期		短期		（kN）	
				高い側	低い側	高い側	低い側	高い側	低い側
1	HSZ-100L・R	◎ HS金物HSZ-100L	Z承認	5.66	5.66	11.32	11.32	9.79	9.79
2	HSZ-150	◎ HS金物HSZ-150	Z承認	10.69	10.69	21.38	21.38	16.47	16.47
3	HSZ-230	◎ HS金物HSZ-230	Z承認	13.06	13.06	26.12	26.12	30.67	30.67
4	HSZ-100L・R	◎ HS金物HSZ-100L	Z承認	6.92	6.92	13.84	13.84	9.79	9.79
5	HSZ-150	◎ HS金物HSZ-150	Z承認	8.61	8.61	17.23	17.23	16.47	16.47
6	HSZ-230	◎ HS金物HSZ-230	Z承認	14.58	14.58	29.16	29.16	30.67	30.67
7	HSZ-230+HDB15KN引寄	◎ 1HS金物HSZ-230+HDB15KN引寄	Z承認	29.85	29.95	59.16	59.16	63.67	63.67

□ 横架材端部接合部仕様（金物工法用）

N o	表示記号	名称	性能の根拠	許容耐力(kN)
1	HB1	腰掛け蟻、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物	Z承認	10.10
2	HB2	腰掛け蟻、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2又は短冊金物×2	Z承認	15.90

□ 筋かい耐力壁仕様

N o	筋かい種類	材種	シングル ／ダブル	倍率			作画面状	接合金物仕様
				令46条	圧縮	引張		
1	◎ 片方向筋かい(45×105)	木材	シングル	2.00	2.50	1.50	10	筋違プレートBP2
2	◎ たすき掛筋かい(45×105)	木材	ダブル	4.00	4.00	4.00	10	筋違プレートBP2

□ 面材耐力壁仕様

N o	内外区分	自動生成対象	材 料	最低厚さ (mm)	規格	釘打ちの方法		倍率	耐力壁種類	壁倍率算出係数 (準耐力壁の時)
						種類	間隔(mm)			
1	内部		石こうボード	12.00		GNF/GNC 30	150.00 以下	0.9	準耐力壁	0.6

□ 水平構面仕様

（a）2階床 水平構面仕様

N o	表示記号	材料	最低厚さ(mm)	規格	釘打ちの方法		根太ピッチ (mm)	根太施工	倍率
					種類	間隔(mm)			
1	吹抜	なし(0.00倍)	0.00			0.00 以下	0 以下		0.00
2	F16	構造用合板(根太ス)(1.80倍)	24.00		N75	150.00 以下	0 以下		1.80

（b）火打ち水平構面仕様

N o	表示記号	仕様	隅長(mm)
1	H1	火打ち金物HB	750.00

火打ち水平構面の床倍率

表示記号	仕様	平均負担面積（㎡以下）	最低梁せい（mm以上）	床倍率
H1	火打ち金物HB	2.50	240.00	0.80
		2.50	150.00	0.60
		2.50	105.00	0.50
		3.30	240.00	0.48
		3.30	150.00	0.36
		3.30	105.00	0.30
		5.00	240.00	0.24
		5.00	150.00	0.18
		5.00	105.00	0.15

（c）屋根水平構面仕様

N o	表示記号	材料	最低厚さ(mm)	規格	釘打ちの方法		垂木ピッチ (mm)	垂木施工	勾配	倍率
					種類	間隔(mm)				
1	R2	構造用合板(5寸勾配以下)	9.00	JAS/S51告示第894号	N50	150.00 以下	500.00 以下	転ばし	50/100	0.70

（d）小屋水平構面仕様

N o	表示記号	材料	最低厚さ(mm)	規格	釘打ちの方法		根太ピッチ (mm)	根太施工	倍率
					種類	間隔(mm)			
1	1	構造用合板(根太ス)(1.80倍)	24.00		N75	150.00 以下	0.00 以下		1.80

改訂		承認	検図	設計	製図		工事名称	長期優良住宅	参考モデル	LAND MARK ランドマーク 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-21) 第 9632 号 一級建築士大臣登録 第 244879 号 堀 敏男 〒461-0040 名古屋市東区矢田一丁目9番29号 栄ビル2B TEL (052) 725-3390 FAX (052) 725-3391	図番	1 1
							図面	柱頭・柱脚金物、横架材端部接合部仕様	縮尺	—	作成日	平成 XX年XX月XX日